

# 新日鉄住金新潟支店

## 傾聴スキルアップで研修

新日鉄住金新潟支店（支店長・藤井邦之氏）は、4日グループ合同で「傾聴スキルアップ研修」を開催し、グループ会社、流通各社約40名が参加した。

新日鉄住金グループの総合シネクタंकとして人材育成サービスを提供している日鉄住金総研が運営し、講師

は人材育成コンサルタントも務める三好良子氏が担当した。

アクティブラーニングを活用し、受講者自身「話し手」「聞き手」それぞれの役割を体験することで普段のコミュニケーションを振り返る契機となり、「聴く力」の重要性を認識し、その強化

講師の三好氏



を図った。

受講者からは「『聞く』ことの重要性は分かっていたはずだったが、改めて教わるとまだまだだったと感じた。部下や取引先との

会話では今までに増して気をつけていきたい」との声も上がり、多くの気づきを得た研修となった様子。

閉会の挨拶で藤井支店長が「コミュニケーション能力の強化を目的として、半期に1回ごとの研修を重ね今回が4回目、今後も続けていきたい」と結んだ。日鉄住金総研では、3月22日にスタッフ系の中堅社員を対象とした研修を燕三条地区で行う予定だ。

